

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : neodisher MediKlar
供給者の会社名称 : ミーレ・ジャパン株式会社
住所 : 〒153-0063 東京都目黒区目黒 1-24-12 オリックス目黒ビル
担当部門 : プロフェッショナルビジネスユニット
電話番号 : 03-5740-0030
FAX 番号 : 03-5740-0035
緊急連絡電話番号 : 03-5740-0030
推奨用途 : 業務用洗浄消毒機用すすぎ剤
使用上の制限 : 推奨用途以外使用不可

2. 危険有害性の要約

【化学品のGHS分類】

健康有害性 : 皮膚腐食性/刺激性 : 区分2
環境有害性 : 水生環境有害性 短期(急性) : 区分2(毒性未知成分 約10%)
上記に記載がない項目は、GHS 分類基準に「分類できない」又は「区分に該当しない」。

【GHS ラベル要素】

絵表示又はシンボル



注意喚起語 : 警告
危険有害性情報 : H315: 皮膚刺激
: H401: 水生生物に毒性

注意書き

[安全対策]

- P264: 取扱い後は手及び眼をよく洗うこと。
- P280: 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
- P273: 環境への放出を避けること。

[応急措置]

- P302+P352: 皮膚に付着した場合：多量の水と石けん(鹼)で洗うこと。
- P332+P313: 皮膚刺激が生じた場合：医師の診察/手当てを受けること。
- P362+P364: 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

[保管]

- なし

[廃棄]

- P501: 内容物/容器を国/都道府県/市町村の規則に従って廃棄すること。

※なし：GHS 上の要素はないが、その他の注意事項は4項～13項等を参照のこと。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

化学名又は一般名 : neodisher MediKlar

慣用名又は成分	濃度範囲 (%)	官報公示整理番号	CAS No.
2-オクチルイソチアゾール-3(2H)-オン	<0.1	5-5246(化審法・安衛法)	26530-20-1
ラウロイルグルタミン酸ナトリウム	1~<10	2-1301(化審法・安衛法)	29923-31-7
N-(3-アミノプロピル)-N'-トリス(ジメチルアミノ)プロピルカルボジイミド	<0.1	7-5(化審法) 2-(10)-258(安衛法)	2372-82-9
脂肪酸アルコールエトキシレート-n-ブチルエーテル	10~20	—	147993-63-3
2-メチル-1,2-チアゾール-3(2H)-オンと 5-クロロ-2-メチル-1,2-チアゾール-3(2H)-オンの混合物	<0.1	5-5235、9-378(化審法)	55965-84-9

4. 応急措置

- 吸入した場合
 - ・ 空気の新鮮な場所に移動させ、体を毛布等で覆い保温し安静に保つ。
 - ・ 呼吸困難に陥った場合は、衣類を緩め気道を確保した上で酸素吸入あるいは人工呼吸を行う。
 - ・ 必要に応じて医療措置を受ける。
- 皮膚に付着した場合
 - ・ 汚染された衣類、靴等を速やかに脱ぎ捨てる。
 - ・ 付着した部分は流水で流した後、石けんを用いてよく洗い落とす。
 - ・ 痒み、痛み等、皮膚に異常が生じた場合は医師の診察を受ける。
- 眼に入った場合
 - ・ 清浄な多量の水で最低 15 分間眼を洗浄した後、眼科医の手当てを受ける。
 - ・ 洗眼の際、まぶたを指でよく開き、眼球のすみずみまでよく水が行きわたるように眼を上下左右に動かす。
- 飲み込んだ場合
 - ・ 水で口の中をすすぎ、医師の診察を受ける。
 - ・ 無理に吐かせてはならない。
 - ・ 嘔吐が自然に起こった場合は、気管に入らないように身体を傾ける。

5. 火災時の措置

- この製品自体は不燃性であるが、容器/包装等が燃えた場合は、通常の方法で消火する。
- 適切な消火剤
 - ・ 粉末、二酸化炭素、乾燥砂、耐アルコール性泡、水噴霧
- 使ってはならない消火剤
 - ・ 情報なし
- 火災時の特有の危険有害性
 - ・ 有毒なガス(一酸化炭素、窒素酸化物等)が発生するおそれがある。
- 特有の消火方法
 - ・ 周辺火災の場合は、周辺の設備などに散水して冷却する。
 - ・ 移動可能な容器は速やかに安全な場所に移す。
 - ・ 消火水や希釈水の流出により環境汚染を引き起こさないように注意する。
- 消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置
 - ・ 消火作業は必ず自給式呼吸器等の保護具を着用し、風上から行う。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置
 - ・ 漏出した場所の周辺にロープを張るなどして関係者以外の立入りを禁止する。
 - ・ 回収作業の際には保護具を着用すること。
 - ・ 風下で回収作業をしてはならない。
- 環境に対する注意事項
 - ・ 土壌に浸透させてはならない。
 - ・ 下水、河川、排水溝等に流してはならない。
- 封じ込め及び浄化の方法及び機材
 - ・ 少量の場合はペーパータオル、ウエス等に吸収させ、密閉式の容器に回収する。
 - ・ 多量の場合は土砂等で流れを止め、液の表面を泡で覆い、乾燥砂又は不燃性吸着剤に吸収させ、密閉式の容器に回収する。
 - ・ 回収物は「13. 廃棄上の注意」の項の記載に準じて処分する。

7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い
 - ・ 必要に応じて排気装置を用いる等、換気の良い場所で取扱うことが望ましい。
 - ・ 本製品のばく露は極力避けること。
 - ・ ばく露のおそれがある場合は、適切な保護具を着用すること。
 - ・ 取扱い後はうがい、手洗い、洗顔を励行する。
- 保管
 - 安全な保管条件
 - ・ 直射日光及び高温を避け(推奨条件：0～30℃)、乾燥した換気の良い場所に保存する。
 - ・ 漏出を防ぐため、容器は直立にして保管すること。
 - 安全な容器包装材料
 - ・ データなし

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度等	
管理濃度 ¹⁾	・ 設定されていない
許容濃度	
日本産業衛生学会 ²⁾	・ 設定されていない
ACGIH-TLV ³⁾	・ 設定されていない
設備対策	・ 設備／装置全体を密閉化するか、局所排気装置を設置するのが望ましい。 ・ 取扱い場所近くに、洗眼器および身体洗浄シャワーを設置するのが望ましい。
保護具	
呼吸用保護具	: 通常は必要ないが、必要に応じて呼吸器保護具を使用する。(送気マスク、空気呼吸器等)
手の保護具	: 不浸透性の保護手袋(ネオプレン製、ニトリルゴム製、ブチルゴム製)
眼、顔面の保護具	: サイドシールド付き保護眼鏡
皮膚及び身体の保護具	: 不浸透性の保護衣、保護長靴、前掛け

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	: 液体
色	: イエローブラウン
臭い	: 特徴的なにおい
融点/凝固点	: データなし
沸点又は初留点及び沸騰範囲	: データなし
可燃性	: データなし
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界	: データなし
引火点	: 非該当
自然発火点	: データなし
分解温度	: データなし
pH	: 6.1(20℃)
動粘性率	: データなし
溶解度	: 水と混和する
n-オクタノール/水分配係数(log 値)	: データなし
蒸気圧	: データなし
密度及び/又は相対密度	: 1.01g/cm ³ (20℃)
相対ガス密度	: データなし
粒子特性	: データなし
粘度	: <10mPa. s(20℃)

10. 安定性及び反応性

反応性	・ 危険有害反応可能性の項参照。
化学的安定性	・ 通常の手扱い条件においては安定。
危険有害反応可能性	・ データなし
避けるべき条件	・ 直射日光、多湿
混触危険物質	・ データなし
危険有害な分解生成物	・ 高温に晒されると有毒なガス(一酸化炭素、窒素酸化物等)が発生するおそれがある。

11. 有害性情報

製品としてのデータはないが、成分としてのデータを以下に記す。記載がない成分は、各種情報源及び自社保有データ等を検討した結果、十分な情報が得られず分類できなかったものである。

急性毒性

[経口毒性]

2-オクチルイソチアゾール-3(2H)-オン

区分 4: ラット LD₅₀ 355 mg/kg⁴⁾

N-(3-アミノプロピル)-N-トデシルプロパノン-1, 3-ジアミン

区分 3: ラット LD₅₀ >243 mg/kg⁵⁾

2-メチル-1, 2-チアゾール-3(2H)-オンと 5-クロロ-2-メチル-1, 2-チアゾール-3(2H)-オンの混合物

区分 3: LD₅₀ 100 mg/kg(変換値)⁵⁾

[経皮毒性]

2-オクチルイソチアゾール-3(2H)-オン

区分 3: ウサギ LD₅₀ 311 mg/kg⁴⁾

2-メチル-1, 2-チアゾール-3(2H)-オンと 5-クロロ-2-メチル-1, 2-チアゾール-3(2H)-オンの混合物

区分 2: LD₅₀ 50 mg/kg(変換値)⁵⁾

[吸入毒性]

2-オクチルイソチアゾール-3(2H)-オン

区分 3: ラット LC₅₀ 0.586 mg/L⁴⁾

2-メチル-1, 2-チアゾール-3(2H)-オンと 5-クロロ-2-メチル-1, 2-チアゾール-3(2H)-オンの混合物

区分 2: LC₅₀ 100 ppm(変換値)⁵⁾

注)LD₅₀:半数致死用量 LC₅₀:半数致死濃度

皮膚腐食性/皮膚刺激性

2-オクチルイソチアゾール-3(2H)-オン

区分 1:ウサギを用いた皮膚刺激性試験の結果、腐食を伴う重度の刺激性を示した。⁴⁾

N-(3-アミノプロピル)-N-トデシルプロパノン-1, 3-ジアミン

区分 1B: 重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷を有する。⁵⁾

脂肪族アルコールエトキシレート-n-ブチルエーテル

区分 2: 皮膚刺激性を有する。⁵⁾

2-メチル-1, 2-チアゾール-3(2H)-オンと 5-クロロ-2-メチル-1, 2-チアゾール-3(2H)-オンの混合物

区分 1C: 重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷性を有する。⁵⁾

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

2-オクチルイソチアゾール-3(2H)-オン

区分 1:ウサギを用いた眼刺激性試験の結果、腐食を伴う重度の刺激性を示した。⁴⁾

ラウロイルグルタミン酸ナトリウム

区分 2: 強い眼刺激性を有する。⁵⁾

N-(3-アミノプロピル)-N-トデシルプロパノン-1, 3-ジアミン

区分 1: 重篤な眼の損傷を有する。⁵⁾

2-メチル-1, 2-チアゾール-3(2H)-オンと 5-クロロ-2-メチル-1, 2-チアゾール-3(2H)-オンの混合物

区分 1: 重篤な眼の損傷を有する。⁵⁾

呼吸器感作性

記載すべき成分データなし

皮膚感作性

2-オクチルイソチアゾール-3(2H)-オン

区分 1A: ヒト、モルモットでの皮膚感作性試験の結果、陽性だった。⁴⁾

2-メチル-1, 2-チアゾール-3(2H)-オンと 5-クロロ-2-メチル-1, 2-チアゾール-3(2H)-オンの混合物

区分 1: アレルギー性皮膚反応を起こすおそれがある。⁵⁾

生殖細胞変異原性

2-オクチルイソチアゾール-3(2H)-オン

区分に該当しない: ラットを用いた in vivo 体細胞変異原性試験の結果、陰性だった。⁴⁾

発がん性

記載すべき成分データなし

生殖毒性

記載すべき成分データなし

特定標的臓器毒性(単回ばく露)

2-オクチルイソチアゾール-3(2H)-オン

区分 1:中枢神経系、呼吸器系への障害が報告されている。⁴⁾

特定標的臓器毒性(反復ばく露)

2-オクチルイソチアゾール-3(2H)-オン

区分 1:長期にわたる、又は反復ばく露による気道への障害が報告されている。⁴⁾

N-(3-アミノプロピル)-N-トデシルプロパノン-1,3-ジアミン

区分 2:長期にわたる、又は反復ばく露による臓器への障害のおそれがある。⁵⁾

誤えん有害性

記載すべき成分データなし

12. 環境影響情報

製品としてのデータはないが、成分としてのデータを以下に記す。記載がない成分は、各種情報源及び自社保有データ等を検討した結果、十分な情報が得られず分類できなかったものである。

生態毒性

2-オクチルイソチアゾール-3(2H)-オン

短期(急性):区分 1⁴⁾

長期(慢性):区分 1⁴⁾

ニジマス LC₅₀(96h) 0.047 mg/L⁴⁾

ファットヘッドミノー MATC 0.012 mg/L⁴⁾

N-(3-アミノプロピル)-N-トデシルプロパノン-1,3-ジアミン

短期(急性):区分 1⁵⁾

長期(慢性):区分 1⁵⁾

ゼブラフィッシュ LC₅₀(96h) 0.1~1 mg/L⁵⁾

オミジノコ EC₅₀(48h) 0.01~0.1 mg/L⁵⁾

オミジノコ NOEC(221d) 0.01~0.01 mg/L⁵⁾

セテースミス EC₅₀(72h) 0.01~0.01 mg/L⁵⁾

脂肪族アルコールエトキシレート-n-ブチルエーテル

短期(急性):区分 1⁵⁾

長期(慢性):分類できない

オルフェ LC₅₀ 0.6 mg/L⁵⁾

セテースミス EC₅₀(72h) 0.1≦~1 mg/L⁵⁾

2-メチル-1,2-チアゾール-3(2H)-オンと 5-クロロ-2-メチル-1,2-チアゾール-3(2H)-オンの混合物

短期(急性):区分 1⁵⁾

長期(慢性):区分 1⁵⁾

注)LC₅₀:半数致死濃度 EC₅₀:半数遊泳阻害濃度 NOEC:無影響濃度
MATC:最大許容毒性濃度

残留性・分解性

記載すべき成分データなし

生体蓄積性

記載すべき成分データなし

土壌中の移動性

記載すべき成分データなし

オゾン層への有害性

記載すべき成分データなし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物

- ・認可を受けた専門業者に委託する。

- 汚染容器及び包装
- ・関係法令を遵守し、自治体の指示に従うこと。
 - ・容器は洗浄してリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行うこと。
 - ・空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

14. 輸送上の注意

- 国連番号 : 非該当
品名 : 非該当
国連分類 : 非該当
容器等級 : 非該当
海洋汚染物質 : 非該当
MARPOL 条約及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質 : 非該当
- 輸送又は輸送手段に関する特別の安全対策
- ・容器の破損、洩れ、栓の閉まり具合を確かめ、衝撃、転倒、落下、破損のないように積み込み、荷崩れ防止を確実に行う。
 - ・車両等への積み下ろし作業の際は、サイドブレーキをかけ、エンジンを停止させ、車止めを施す。
 - ・「7. 取扱い及び保管上の注意」の記載に準じて取扱う。
 - ・輸送関係法規を厳守する。
- 国内規制がある場合の規制情報
- 陸上輸送 : 消防法、毒物及び劇物取締法、高圧ガス保安法、道路法等に従う
海上輸送 : 船舶安全法、港則法に従う
航空輸送 : 航空法に従う
応急措置指針番号 : 非該当

15. 適用法令

- 消防法 : 非該当
労働安全衛生法 : 名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物(リスクアセスメント対象)非該当
毒劇物取締法 : 非該当
化学物質排出把握管理促進法 (PRTR 法)
: 第 1 種指定化学物質(脂肪族アルコールエトキシレート-n-ブチルエテル(法文名:ホリ(オキシエリル)=アルキルエテル(アルキル基の炭素数が 12 から 15 までのもの及びその混合物に限る。)) 15%)

16. その他の情報

- 引用文献 : 1) 作業環境評価基準(日本)(労働省告示第 79 号)
2) 「許容濃度等の勧告(2020 年度)」 産業衛生学雑誌 62 巻
3) 2021 Guide to Occupational Exposure Values (ACGIH)
4) GHS 分類結果データベース(独立行政法人 製品評価技術基盤機構)
5) 製造メーカーの「安全データシート」(2021 年)

記載内容の問合せ先 : ミーレ・ジャパン株式会社
電話番号 ; 03-5740-0030

この SDS は JIS Z 7253 (2019)、GHS 分類は Z 7252 (2019) に準拠して作成しています。

ここに記載された情報は、弊社データを含め種々の技術出版物にあるデータに従ったものです。必要かつ安全な取扱いを決定する場合には、使用者がその責任においてこの情報の利用をお決め下さい。

なお、ここに記載された情報は、作成時点では弊社の調査による最新の情報に基づき作成されたものですが、法律、規制等の改正、新たな毒性試験結果の発表等により、改訂がありうることをご承知下さい。